

県内若手議員研修会 報告

- 日時：令和3年7月26日（月）
- 場所：大館市役所
- 内容：研修①大館市の林政について
研修②大館市の食タクシー事業について

■所感

- ① は森林整備の取組と木材利用促進の取組について。森林経営管理制度が創設されてから体制を強化し「森林整備」と「木材利用促進」を並行して進めている。大館市が林業成長産業化地域に選定されたこと、そして北秋田市、上小阿仁村と協議会を設立していることがその背景にある。“木材”という地域資源を都市部や海外に積極的に供給することで促進効果を狙っている。
木材促進において、あらゆる環境が整っていたからこそその並行しての取組。現状において新制度を積極的に戦略化できていない横手市にとっては今後の方向性を定めていく上で大いに参考になるものだった。
- ② はコロナ禍で苦境にある飲食店とタクシー会社の新業態の可能性を見出す事業。テイクアウト品の配達をタクシーで行うサービスに助成している。横手市では某タクシー会社が独自で展開しているが、大館市では行政主導のスキームをつくった。一日平均20件以上の実績はなかなかのものだと思うが、事業継続の可否は年齢層や曜日など詳細な分析が必要ではないかと感じた。